

“LAH.C620: グローカル・ドクター日本 Y2” のシラバス

講義の概要とねらい

本科目のねらいは、履修者が先端的・学際的な研究動向に目を向けながら、異分野の研究者と協力して、修士課程、博士後期課程、他大学大学院学生等の「知の交流」を促進する場を創造するところにある。

本科目が養う履修者の力は、

- (1) 社会的課題に専門性をもって取り組む力
- (2) 多様なバックグラウンドを持つメンバーと共同研究をする力
- (3) 研究者倫理・行動規範を理解し実践する力
- (4) 知的交流の場を創造する力

である。そして、博士後期課程の学生を中心とした本学の人的ネットワークの創出と拡充を期待している。

到達目標

本科目の履修を通じて、学生は以下の能力を身に付ける。

- 1) 学際的・先端的なテーマの研究を行う。
- 2) 異なる学問分野、留学生とのグループワークにおいて英語等のコミュニケーションを行う。
- 3) 学会のポスターセッション・スタイルで、グループワークの成果を発表する。
- 4) 研究者としてのリーダーシップ・学際性・コミュニケーション力。
- 5) 社会的課題に専門性をもって取り組む。
- 6) 多様なバックグラウンドを持つメンバーと共同研究をする。
- 7) 研究者倫理・行動規範を理解し実践する。
- 8) 知的交流の場を創造する。
- 9) 博士後期課程の学生を中心とした本学の人的ネットワークの創出と拡充に貢献する。

キーワード

グループワーク、リーダーシップ、協働、研究者倫理、社会的課題

学生が身につける力(ディグリー・ポリシー)

- | | | |
|-----------------|-----------------|--------------|
| ✓ 専門力 | ✓ 教養力 | ✓ コミュニケーション力 |
| ✓ 展開力(探究力又は設定力) | ✓ 展開力(実践力又は解決力) | |

授業の進め方

履修者数は「LAH.C624: グローカル・ドクター日本 Y4」および「LAH.A542: グローカル日本 Y2」と合わせて最大 40 名。履修制限をする場合がある（履修条件およびその他を参照）。

※本科目の性質上、6 名以上の参加者がいない場合は開講しません。

2024 年 2 月 19 日（月）から 2 月 27 日（火）までの間の 4 日間に 7 回のセッションを行う（授業計画を参照）。

テーマ：ひとのためのデザイン：水の保全と利活用

会場

大岡山キャンパス西 9 号館 7 階 714 号室

授業計画・課題

授業計画	課題
第1日：2024年2月19日（月） <ul style="list-style-type: none">・セッション1：08:50-10:30・セッション2：10:45-12:25	第1日 “知的財産保護についてのポリシー”の提出 “TAPPのアイデアの提出” “チームのメンバーと連絡手段”の提出 “TAPPのプレゼンテーションの概要”の提出
第2日：2024年2月20日（火） <ul style="list-style-type: none">・セッション3：08:50-10:30・セッション4：10:45-12:25	第2日 “チームの3つの行動規範”の提出 “TPPTのアイデア”の提出 “チームによるTPPTの取組課題”の提出 “チームによるTPPTの作成のための役割とスケジュール”の提出 “TPPTのチームと個人の成果”の提出
第3日：2024年2月22日（木） <ul style="list-style-type: none">・セッション5：08:50-10:30・セッション6：10:45-12:25	第3日 “ポスターとプレゼンテーションのコツ”の提出 “チームによるTPPTのチーム発表の概要”の提出 “チームによるTPPTのポスター”の提出
第4日：2024年2月27日（火） <ul style="list-style-type: none">・セッション7：10:45-12:25	第4日 “レビューシート”の提出 “コメントシート”の提出 “コメントに対するチームからの応答”の提出 “改訂版の概要と改訂版のポスターの提出”の提出

教科書

なし

参考書、講義資料等

講義資料はT2SCHOLA等により与える。

Kosoen (壺草苑) (日本語)

<https://kosoen.com/>

[最終確認日 2024年1月4日]

Japanese Indigo Dyeing: “Aizome”

<https://kosoen.com/eng>

[最終確認日 2024年1月4日]

Hamura Intake Weir (羽村取水堰) (ウィキペディア日本語版)

<https://ja.wikipedia.org/wiki/羽村取水堰>

[最終確認日 2024年1月4日]

Tamagawa Aeduct (ウィキペディア英語版)

https://en.wikipedia.org/wiki/Tamagawa_Aqueduct

[最終確認日 2024年1月4日]

玉川上水 (ウィキペディア日本語版)

<https://ja.wikipedia.org/wiki/玉川上水>

[最終確認日 2024年1月4日]

“Basic concept of groundwater use in cities - Good relationships with groundwater” (日本語)

『都市における地下水利用の基本的考え方〔地下水と上手につき合うために〕』(日本語) (西垣誠監修、共生型地下水技術活用研究会編、(社) 全国地質調査業協会連合会共生型地下水技術活用研究会発行、2007)

<https://www.zenchiren.or.jp/market/pdf/c080226.pdf>

[最終確認日 2024 年 1 月 4 日]

"Delicious water with 100% groundwater" (日本語), Akishima City, Latest Revision November 13, 2019

『地下水 100% のおいしい水』、昭島市、2019.11.13 更新

<https://www.city.akishima.lg.jp/s108/010/050/20140904152016.html>

[最終確認日 2024 年 1 月 4 日]

“Marine Plastic Litter,” Ministry of Foreign Affairs of Japan

https://www.mofa.go.jp/ic/ge/page25e_000309.html

[最終確認日 2024 年 1 月 4 日]

“Drought around the world, August 2022, in dramatic images”

<https://earthsky.org/earth/drought-around-world-2022-revealing-hidden-artifacts/>

[最終確認日 2024 年 1 月 4 日]

成績評価の基準及び方法

成績評価は合否で判定します。

合格には、すべてのセッションへの参加、グループワークへの積極的貢献、および、すべての提出物の提出が原則必要です。

関連する科目

LAH.A541 : グローカル日本 Y1

LAH.C619 : グローカル・ドクター日本 Y1

LAH.C623 : グローカル・ドクター日本 Y3

履修の条件(知識・技能・履修済科目等)

別途応募様式を提出 (書類選考あり)。

すべてのセッションに参加すること。

連絡先 (メール、電話番号) ※ “[at]” を “@” (半角) に変換してください。

spring2024[at]ggs.shs.ens.titech.ac.jp

オフィスアワー

メールでアポイントメントを取ること。

(参考) グローカルスクール専用ウェブサイト:

<http://www.ggs.shs.ens.titech.ac.jp/>